

2017年度 第2回
JBA公認コーチ リフレッシュ研修会



沖縄県バスケットボール協会

指導者育成委員会

2017年度 第2回JBA公認コーチリフレッシュ研修会 開催要項

下記のとおりJBA公認コーチ対象の研修会を開催します。

今回の研修は日本体育協会指導員 義務研修を兼ねません。

1. 目的：公認スポーツ指導者（コーチ）の資質向上を図り、バスケットボール競技の技術の向上及び普及振興に資すること、並びに指導者相互の情報交換を図ることを目的に開催する。
2. 日時：09月29日（金）18:00～19:30（受付17:30～18:00）
09月30日（土）09:30～12:00（受付09:15～09:30）
当日の申し込みはできません。TeamJBAより各自申し込んでください。
3. 場所：北谷高等学校視聴覚室 09月29日（金）
沖縄市陸上競技場会議室 09月30日（土）
4. 対象者：平成29年度JAB公認A～D級コーチ資格を有する者
ポイント不足で年度更新できなかった者
5. 内容：映像やデータの活用方法
・小さいチームが大きいチームを倒すためには。（国際試合を通して）
→二日目は一日目の内容を深めた内容となります。可能な限り連続受講して下さい。
6. ポイントについて：1日1ポイント加算されます。
※受付の際に「登録証」を提出して下さい。確認作業がございます。途中退出される方は必ず受付にお立ち寄り下さい。お帰りの際に「登録証」を返却します。
※受講毎にレポート提出があります。（筆記用具持参でお願いします。）
7. 参加費/定員：無料。但し、コーチ証の提示が必要になります。 85名まで
8. 申込期間/方法：09月07日12:00～09月28日13:30まで
TeamJBAマイページ→講習・研修会→講習・研修会一覧→希望する研修会を選択・
※【申込確認は各自で行って下さい】講習・研修会申込履歴にて申込状況を確認できます！

9. 以下参考資料

<登録有効期間>

第6条 登録有効期間は、1年間（4月～翌年3月）とする。但し、JBA公認E級コーチについては有効期間を設けないものとする。

2. 前項の更新にあたっては、過去4年間のうちにJBA又は都道府県協会、日本体育協会が主催する研修会に参加し、所定のポイントを獲得しなければならない。

3. 有効期間内に、更新を行わない場合には、コーチライセンスを失う。但し、JBAが特に認めた場合は、期間を過ぎても登録することができる。

<リフレッシュ研修>

第7条 コーチライセンス取得者（JBA公認E-1級コーチ、JBA公認E-2級コーチを除く）は、JBA又は都道府県協会の定めるリフレッシュ研修を受講することによって、指導者としてのレベルアップに努めなければならない。また、リフレッシュ研修はポイント制とし、所定のポイントを獲得しなければならない。

2. ポイントの有効期限は4年間とし、更新の際に必要なポイントは2ポイントとする。

但し、コーチライセンス取得後（コーチ登録後）3回目（3年間）の更新まではポイントの獲得を免除する

3. リフレッシュ研修のポイントは以下のとおりとする。
 - (1) 1. 5時間の研修会：1ポイント
 - (2) 3時間の研修会：2ポイント
4. 次の要件を満たすコーチは、ポイントが加算される。
 - (1) 各カテゴリー日本代表チームのコーチングスタッフ：1ポイント/年
 - (2) エンデバーコーチングスタッフ：1ポイント/年
 - (3) コーチ養成講習会及びリフレッシュ研修の講師：1ポイント/1回

リフレッシュ研修（義務研修）について

・リフレッシュ研修（義務研修）...コーチは4年間で合計2ポイントを取得するリフレッシュ研修会等を受講することが義務付けられています。研修会等のご案内は（JBA や県バスケットボール協会 HP 等により）年に数回通知や周知がありますが、その全てのリフレッシュ研修（義務研修）等を必ず受講しなければならないということではございません。また当然のようにリフレッシュ研修（義務研修）の多数の参加も可能です。

10. 講師紹介

講師：末広朋也 氏（バスケットボール男子日本代表 テクニカルスタッフ）



1987年6月29日（30歳） 沖縄県宮古島市出身
 2003～2006年 沖縄県立宮古高等学校
 2007～2011年 東海大学 男子バスケットボール部（学生コーチ）
 2011年～ 公益財団法人日本バスケットボール協会
 男子日本代表テクニカルスタッフ

○公益財団法人日本バスケットボール協会 男子日本代表

2011年：第2回 U16 FIBA ASIA-U16 男子バスケットボール選手権大会	3位
2012年：第4回 FIBA ASIA カップ	2位
第22回 FIBA ASIA U-18 男子バスケットボール選手権大会	4位
2013年：第3回 U-16 FIBA ASIA U-16 男子バスケットボール選手権大会	3位
2014年：第17回 アジア競技大会	3位
FIBA U17 World Championship	14位
2015年：第28回 FIBA ASIA 男子バスケットボール選手権大会	4位
2016年：第22回 FIBA ASIA U-18 男子バスケットボール選手権大会	3位
オリンピック世界最終予選 出場	
2017年：FIBA U19 World Cup	10位

テクニカルスタッフとは：

日本代表の強化のため各国の情報集約、戦術や傾向分析を行う。

具体的には、対戦チームのフォーメーションや個人選手の特徴を映像やデータで洗い出し、戦術を立てる上での手助けをしている。